



DISTRICT 2500

# OBIIHIRO ROTARY CLUB

2008-09年度 国際ロータリーのテーマ

Make Dreams Real(夢をかたちに)

方針 感謝 「人は、一人で生きられない」  
会長 曾我 彰夫



## ・出席報告

田守 由宗 出席委員長

①7月2日の例会 会員総数99名  
(内出席免除会員12名)

本日の出席者数66名

②6月18日の例会のメーチャ  
ップを含む出席数及び  
出席率 86名 87%

## ■プログラム (理事会)

挨拶 RI2500地区 第6分区 ガバナー補佐 奥 周盛様



### 1. Prologue

新年度に入りまして、本日が初めてのホームクラブの出席です。先月の最終例会から3週間が経ちまして、里心がついたのでしょうか、本日の例会を楽しみにしておりました。

ガバナー補佐として1回目のクラブ訪問は、7月2日の音更RCを皮切りに、本日の帶広RCで10ヶ所目となりました。明日、清水RCを訪問してやっと一巡します。このようなクラブ訪問を最低4回以上行なうことが、ガバナー補佐の重要な任務となっているのですから、何とも忙しい役職であることを、今さら実感しております。

セクレタリーとして、私と共に行動していただいております、小白会員、渡辺会員、讃岐会員、合田会員、そして前年度私の女房役でした奥原会員には、この場を借りてあらためて感謝申し上げます。

### 2. RIテーマ

今年度、国際ロータリー、李東建会長のRIテーマは、「Make Dreams Real」(夢をかたちに)です。このテーマの主旨は、

①地域社会の最も大切な資源である子供たちに光をあてる。  
②子供の死亡率の低下を奉仕プロジェクトの主要目標にする。  
③世界の子供たちのために「夢をかたちに」しよう、と云う李会長の想いであります。それは、子供たちの幸せな未来と平和な世界を願う私たちロータリアンの共通の夢でもあります。その夢の実現に向けて、ロータリーが近年取り組んでいる「水、保健と飢餓、識字率向上」というRIの強調事項が、今年度も引き継がれました。

### 3. ガバナー方針

足立ガバナーはこのRIテーマを受けて、「奉仕の実践 培う献身」と云う2500地区の決意を表明されました。

「地域と世界で、国際ロータリー2500地区ロータリアンの叡智を結集し、さまざまな夢を形にするため、奉仕の実践を通じて、その成果を人々に示そう」と云う決意に基づいて、11項目の地区活動方針を発表されました。それに

は、今年度の重点項目であります、ポリオ撲滅活動への協力をはじめ、会員増強、R財団および米山奨学会への協力など毎年の継続的課題や、組織運営の見直しにともなう地区新規約の整備などが盛り込まれております。

### 4. ポリオ撲滅活動について

今回のポリオ撲滅活動は、「ロータリーの1億ドルのチャレンジ」と言われ、R財団へのビル・アンド・メリンド・ゲイツ財団の1億ドルのチャレンジ補助金に応えて、ロータリーは今後3年にわたり同額の資金を集めるという募金活動です。

この資金は、国際ロータリーが、世界保健機関(WHO)、米国疾病予防管理センター(CDC)、ユニセフと協同して主導する世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI)の貴重な財源となります。

ポリオ感染国での予防接種活動をはじめ、ポリオウィルスの監視活動や、地域社会での教育や広報活動の支援、またポリオウィルスの拡大阻止のための研究支援などに充てられます。

RIからの要請では、1クラブ1000ドルとなっておりますが、会員数の少ないクラブでは厳しい数字ですので、2500地区としては、会員お一人、年3,000円のご寄付を3年間お願いすることとしました。

ロータリーのポリオ撲滅活動は、1979年にフィリピンの子供たち600万人に対して、5年計画でポリオ免疫活動に取り組んだのが始まりです。

1985年には、ロータリーの創始80周年に当たって、創立100年を迎える2005年までに、全世界の子供をポリオから守る事目標にして、ポリオ・プラス計画を発表し、募金活動を開始しました。

RIはこの時、1989年までの3年間で、2億4,700万ドルの資金を集めました。日本国内では、1986年から5年計画で募金キャンペーンを展開し、目標額40億円を大きく上回る49億円の寄付金を集め非常に高い実績を上げました。

2002年度には、100周年記念のシカゴ国際大会における「ポリオ撲滅宣言」を目標に、あらためて募金キャンペーンを行い、3年間で目標額の8,000万ドル(約90億円)

を集める予定でしたが、1年後の2003年6月末において、1億1,150万ドル（約126億円）以上の資金が集まりました。

これらの募金活動によって調達した、総額6億3,300万ドル（約750億円）の資金によって、のべ20億人の子供たちに予防接種を行い、1988年には35万人いたポリオ感染者が、2000年には3500人以下、2006年には992人まで減り、ポリオの感染者数を99%以上も減らすという大きな成果を収めています。

しかし、残念ながら現在も、地理的に孤立した地域や、政情不安や紛争、生活習慣や宗教などが障壁となり、ワクチン投与の活動が十分にできないごく一部の地域（インド、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリア）にポリオが根強く残っています。この残り1%を根絶しなければ、これ迄のロータリーの努力が無に帰します。

20余年におよぶロータリーのポリオ撲滅活動の努力と、残り1%の現状をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

## 5.Epilogue

最後に、帯広RCにおかれましては、今年度IMのホストならびに次年度ライラセミナーのホストをお願いしております。歴史と伝統の誇りにかけて、これらの事業を成功裡に導いて下さる事と、帯広RCの新年度のますますのご隆盛をご祈念申し上げ、ガバナー補佐クラブ訪問のご挨拶とします。

### ■会長報告

曾我 彰夫 会長

今日は、直接ロータリーと関係ありませんが我々経済人にとっても道民としても、大きな問題が先週に起きました。北海道開発局、北海道産業経済局、その他国機関が、こぞってなくなることです。帯広では、測候所も無くなる候補の一つに上がっています。確かにこれまで開発局などのお陰で、他府県に比べると大きな恩恵を受けてきました。

しかし、私は、この廃止の過程が余りにも唐突過ぎると思います。つまり、段階的にすべきです。つい何か月前には、開発局員1,000人の削減案を出したばかりです。8月1日の行政改革委員会の中間報告で明らかになりますが、地方の切り捨ては激しいものです。拓銀、次は開発局と次々と、北海道の切捨てが強力になります。これは、一つに道民はおとなしいので、何をしても文句をいわないと思っているのしょうか。確かに今回の開発局を中心とした官製談合は、けしからんし、これが引き金になったともいわれています。もちろん、不正は断固いけません。

この話は、ロータリーで話す話題でないかもしれません、経済人の1人として黙っておけないです。

その理由は、北海道全体や帯広市ばかりでなく町村に事務所も多いので人口減になります。これは自衛隊の第5師団から旅団に変わり人口減になり、市税はもとより小売業にも大いに影響ありました。同じように今回も、人口減になることは間違いないです。

他の官公庁も傍観してますので、我々民間人が反対の手を振り上ます。このことにより、いずれ人口も十勝全体で減り大変なことになります。

今後、食料基地の北海道として特に世界的にも大切になるのにこの廃止は問題が多いと感じます。

### ■新年度役員挨拶



←理事・役員 会場監督

小倉 豊

理事・役員 会 計→

片桐 幾子



(会員増強委員会)

北海道新聞社 帯広支社長 田村 雄司君紹介

推薦者 内木 泰永会員



### ■会務報告

松島 隆幹事

(1)帯広西RC、7月28日は31日（木）の繰り上げ例会と致します。  
(2)帯広RC、7月30日（水）は休会と致します。  
(3)帯広RC、ガバナー公式訪問時の記念写真（会員全員参加）について

・・・ガバナーをお迎えしまして・・・

日 時 平成20年7月28日（月）午後5時40分集合

場 所 ホテルノーワン日航ノースランド帯広 3階写真室迄

(4)次年度8月に行われるライラセミナーのホストが帯広クラブに決まりました。

### ■委員会報告

・ロータリー財団委員会 梅安 雅満 委員長

本年度のポリオ撲滅活動の全会員の寄付が理事会にて承認されました。

ご協力宜しくお願い致します。

### ■次週プログラム予定

7月28日「市内5RC合同夜間例会 ガバナー公式訪問」  
(理事会)

PM 6:00~7:00

〔ガバナーの講話〕於 ホテル日航ノースランド帯広

※ご夕食のご用意を致しております。



例会日／水曜日 12:30~13:30 例会会場／ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立／昭和10年3月15日 ●認証番号／3820 ●戦後再開／昭和25年12月19日

事務局／帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行／クラブ広報 ●委員長／佐藤 瞳浩・外崎 裕康・太田 隆博・大滝 欽也・高橋 勝坦

田巻 成男・櫻井顕一郎

●ホームページアドレス／<http://www.obihiro-rc.co.jp>

↑携帯サイトができました。  
バーコードリーダーで読み込む  
事ができます。

